

やさしいまち

2020.

11

— 優しさ織りなす SAPPORO —

No. 240

今号の社協のひと
→P10

特集

「組織を強くする」
令和の福祉現場における「働き方」の行方
→P02



まもりんシッター更新中!
→P09

→P09

SAPPORO SHAKYO HEART KNIT



さっぽろ社協ハートニット

社協の「S」と札幌市民の「S」を組み合わせ、「ハート」をモチーフに、心の糸を紡ぐ社協のネットワークが、やさしく包む生地(札幌のまちの基盤の目)をつくりだす様子を表しています。

発行・編集



社会福祉法人

札幌市社会福祉協議会



特集

「組織を強くする」

6つのアクション



令和の福祉現場における「働き方」の行方

北星学園大学 社会福祉学部 福祉計画学科 教授 伊藤 新一郎 氏



はじめに

今日の社会でキーワードとされている「働き方改革」と「ポストコロナ(あるいはアフターコロナ)」は、福祉現場にも深く関係しています。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)により介護施設で発生したいわゆる「介護崩壊」の事例は、社会に大きな衝撃を与えました。

本稿では福祉現場の人材確保をめぐる現状を概観しつつ、私自身の経験も交えながら、今後の福祉現場に求められる「働き方」について考えてみたいと思います。



伊藤 新一郎 氏▶

政府は総合的な介護人材確保対策(主な取組み)として、①介護職員の待遇改善、②多様な人材の確保・育成、③離職防止・定着促進・生産性向上、④介護職の魅力向上、⑤外国人材の受入環境整備などに取り組んでいます。しかし、依然として介護人材の不足は解消されているとは言い難い状況です。



▲学生との面談



介護人材の不足と確保をめぐる動向

公益財団法人介護労働安定センターの調査によれば、介護施設の35.5%、訪問介護事業所の55.2%が人材不足を感じています。注目すべきは、不足している理由(複数回答)の88.5%が「採用が困難である」という点です。多くの介護施設・事業所は「職員募集をしても応募がない」状況にあることがわかります。

国と都道府県の推計によれば、2025(令和7)年度末には約245万人の介護人材が必要と見込まれ、2016(平成28)年度の190万人を基準とした場合、約55万人を追加確保する必要があります。そのため、



学生たちとの関わりから

進路について学生から次のような話を聞くことがあります。「福祉の仕事自体は興味があります。でも給料が…。」「福祉現場で働きたいけど、奨学金を返済できるか不安です。」「親に話したら賛成してもらえないくて…。」「休日が少ない、休みがとりにくいのではないか、その点が気になります。」「(札幌の)実家から通えるところで考えています。」

これは一部の例ではありますが、福祉現場に就職していく学生が多くいる一方で、労働条件や生活環境などの理由から迷っている(その結果別の選択をする)学生も少なくありません。「(興味や意欲があるなら)学生



の希望が叶えられるようなんとかしたい。」と思う教員は私だけではないはずです。



▲ゼミの様子

福社現場における取組み

昨年7月、札幌で開催された第62回大都市社会福祉施設協議会で社会福祉法人などの経営者の方々からお話を聞く機会を得ました。印象的だったのは、ある経営者の方の「当法人は職員採用で困っていません」という発言でした。給与が非常に高いわけではないとのことでしたが、有給休暇取得率100%、原則残業なし(私生活との両立)、法人独自の福利厚生の充実などに取り組み、それを積極的に広報しているとのことでした。学生たちが給与を進路選択の基準として常に優先していないことは肌感覚として理解していましたので、このような取組みが福祉現場の「働き方改革」としてさらに広がっていくことを期待しています。

おわりに――

福社現場に求められる「働き方」の変化

最後に、今後の福祉現場における「働き方」を考えるまでの課題について、私見として2点述べたいと思います。

第1は労働環境・条件の改善です。福祉現場の魅力を高めるには労働環境・条件のさらなる改善が不可欠です。今日の福祉現場の労働環境・条件は社会の価値観・評価の反映でもあります。その際に重要なことは、「福祉・介護に必要なコストを誰がどう分かち合うか」を国民的テーマとして私たちが真剣に考え議論することです。その先に福祉・介護人材の確保があるのです。

第2は業務内容・方法の見直しです。福祉現場は入所・通所施設及び事業所や地域支援機関などの違いにかかわらず「人が人を支援する」業務特性があります。入所・通所施設では、慢性的な人員不足に加えてCOVID-19対応を迫られており、スタッフの業務負担の増加は想像に難くありません。そのようななか、人材不足への対応策という側面も含め、福祉現場でもICT化が推進されています。この流れはさらに加速していくことが予想されますが、政府によるハード整備に係る補助金などの支援に加え、福祉現場ではICT化やAIの活用に対応した業務内容・方法の刷新が重要になるはずです(人間でなければならない業務を明確化する必要性)。これは結果的には第1の課題とも重なります。

今後、ニューノーマル(新たな常態・常識)に基づく社会が構想されるならば、福祉現場には取り巻く環境の変化や社会動向を踏まえた対応が求められます。同時に、社会に対して「新しい福祉現場の働き方(像)」を積極的に発信していくことも必要になるはずです。

私自身は、一人でも多くの学生が福祉現場を担う人材として活躍してくれるよう、引き継ぎ教育・研究に取り組んでいきたいと考えています。今後も学生が地域住民の皆様に実習やボランティアなどでお世話になることもあると思いますが、温かく見守っていただければ幸いです。

サステナブルな社会へ ～これからの働き方と地域貢献～

カルビー株式会社 コーポレートコミュニケーション本部 広報部長 吉田 聰氏

安心安全と美味しさを 地域社会とともに

カルビーグループの企業理念は、「私たちは、自然の恵みを大切に活かし、おいしさと楽しさを創造して、人々の健やかなくらしに貢献します。」です。企業活動を通してこの理念を実践し、社会へ貢献することをグループの使命としています。また、長期ビジョン(2030ビジョン)に「掘りだそう、自然の力。食の未来をつくりだす。」を掲げ、当社グループの持続的成長と持続可能な社会を目指しています。申すまでもなく、企業経営においては、市民の皆さま・地域社会・コミュニティとの関係を深めることが大変重要です。そのためにも、皆さまにご愛顧いただける、安全で安心、そして美味しい商品を提供すべく、グループ社員一同が日々努めています。

吉田 聰氏▶



北海道、そして札幌への想い

特にご当地の北海道では、「生産者との直接のつながり」を通して、当社製品の主たる原料である馬鈴薯(じゃがいも)のサステナブル^{※1}な調達を展開しています。地球温暖化による気象変動や農家戸数の減少、そして労働力不足は、農業の将来にとって大きなリスクです。これらの課題に対して、新規産地の開拓や新品種の開発・普及、さらには先端技術の導入など、多角的なサポートや活動で対応しています。このように、社会貢献を広義にとらえ、事業そのものを通じた具現化に力を注いでいます。加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受けて、全国の医療機関やフードバンクなどへ商品を無償提供して



います。この取組みを通して、様々な困難が続く現場において献身的な努力をされているエッセンシャルワーカー^{※2}の方々に、感謝と応

援の気持ちをお届けしています。

また、従業員によるボランティア活動も行っています。札幌・千歳エリアにおいては、植樹や森林育成、冬期の個人宅雪下ろしボランティア、障がい者施設のお手伝いなどを行ってきました。今後は、ソーシャルディスタンスへの配慮など、その時々の社会の要請に合った活動を模索してまいります。



社員の幸福度の向上こそが企業の原動力

カルビー株式会社は、長期ビジョンの実現には社員の働き方改革が不可欠との観点から、先進的な取組みを進めてきています。特に、新型コロナウイルス感染症の影響の拡大を踏まえた本年7月からは、ニューノーマルの働き方「Calbee New Workstyle」をオフィス勤務者約800人に対して適用開始しました。対象社員はモバイルワークを原則としつつ、業務遂行の質やスピードを改善することで更なる成果を追求しています。このような、社員の多様性を重視した変革は、「生産性と社員の幸福度の向上は、会社と社員の双方にとって大きな意義がある」との考えに基づいて推進されています。

カルビーグループは、地球・地域・経済など企業を取り巻く中長期な環境変化と向き合い、ステークホルダー^{※3}の皆さまと新たな価値を共創し、持続性の高い経営とサステナブル社会の実現に繋げてまいります。

※1 「持続可能な」の意味。SDGs(エス・ディー・ジーズ、持続可能でよりよい世界を目指す国際目標)の「S」はSustainableの頭文字

※2 社会で必要不可欠な労働者のこと。医療や介護従事者もこれに含まれる

※3 利害関係者。企業のステークホルダーは、消費者(顧客)、従業員、株主など



私たちがやらなければならないこと

株式会社あいプラン 渉外営業室 室長 越中屋 博氏

株式会社あいプランについて

私たち株式会社あいプランは、札幌市を中心に人生の節目に訪れる冠婚葬祭の様々な儀式を「厳粛に且つ真心を込めてお手伝いしたい」、そんな願いのもとに設立し、地域の皆様に支えられ、多くの実績と信頼を培いながら創業58年を迎えた地元企業です。

現在は道央・道北・首都圏に多くの事業所を構え、冠婚葬祭に留まらず、高齢者福祉事業を含めた総合的なライフデザインビジネスを展開しています。

LOVE & THANKS 3つの愛

平成25年に創業50周年を迎え、より一層社会に貢献できる企業を目指すべく「LOVE & THANKS(愛と感謝)」そして3つの愛をサービスプロミスとして掲げました。

3つの愛とは、「人への愛」「社会への愛」「自然への愛」です。「愛」はこれまで当社の企業理念の一つであり、平成10年に札幌冠婚葬祭互助会から現在のあいプランへ社名変更した際にも、この理念を軸に新たな社名が生まれました。

この理念のもと、これまで多くの社会貢献活動に取り組んでまいりましたが、兼ねてより問題視されていた「高齢者世帯の増加」が目立つようになり、業務である会員様への訪問活動においても、高齢者が直面している問題を感じるようになりました。

その折に、札幌市の見守りネットワーク活動を知りえる機会に恵まれ、平成30年より正式に取り組めることとなりました。



実際の活動と反響

各会員様宅へは地域の担当者が定期的な訪問を行っていますが、郵便物などの溜まり状況や冬場の除雪状

態などから生活状況の異変を察知し、緊急性を伴う場合には迅速に関連部署へ報告して大事に至る前に防ぐことも重要な職務の一つとなりました。

この見守り事業を通じて、お客様に対応する職員に人と社会への「愛」の意識が芽吹いたことはとても有意義なことであり、人との繋がりが希薄になりがちな社会において、支えあいの心を広める一助になっていると確信しています。



今後目指していくもの

まだまだ本来的な貢献には至っていませんが、企業として、また一人の人間として地域の抱える問題に真剣に向き合う気風をこれからも醸成してまいります。

昨今では生活様式の変化により、私たちの取り扱う冠婚葬祭にも簡素化や縮小化といった大きな変化の波が訪れています。そして今回のコロナ禍により、今後更なる変化が予想されます。それでも私たちは、互助会の精神である「助け合いと感謝の思い」という、人の心にある愛が変わることがないよう、また先人たちが育んできた大切な宝をこれから多くのお客様へ発信してまいります。

そしてこの苦難を乗り越え、笑顔で過ごせる日常を一日でも早く取り戻せるよう願っています。



あなたとSHAKYO

～社協を気軽に活用してください！～



●「札幌市 赤い羽根共同募金 マスコットキャラクター」の募集

より多くの市民の皆様から赤い羽根共同募金運動への理解と参加が得られるよう、やさしいまち「札幌市」と「赤い羽根共同募金」をPRする、誰からも親しみやすいマスコットキャラクターを募集します。

【応募内容】

マスコットキャラクターのデザイン、コンセプト(作品意図・作品の簡単な説明)及び愛称をセットで応募してください。デザインについては、必ず赤い羽根のマークを入れ、札幌らしさが伝わるものとします。

【応募資格】

年齢・プロ・アマチュアは問わず、どなたでも応募できます。ただし、未成年者(令和2年11月1日時点で20歳未満の方)は保護者の同意が必要です。

【募集期間】

11月1日(日)～令和3年1月31日(日)必着

【応募方法】

専用の応募用紙に必要事項を記載の上、持参、郵送、電子メールのいずれかの方法で提出してください。

【賞】

採用作品賞 1点

(賞状、副賞としてJCBギフトカード30,000円分)



この記事への
お問い合わせは
札幌市共同募金
委員会へ

●「さっぽろキラリ☆応援助成金」の募集

公的制度や既存のサービスの「はざま」にあるニーズに対して支援を行き届かせる、先進的で独自性のある福祉活動に取り組み、札幌の未来に輝きを与える民間団体を応援するため、赤い羽根共同募金を財源とした「公募」による事業費助成を行います。

■助成の対象事業

住民参加により行われる地域生活の支援に関する事業や地域における福祉的課題解決に向けた事業で、本助成によって「新たに取り組むもの」または「既存の事業であっても、助成を活用することによってその一部について新たな取組みとなるもの、または拡大・充実することが見込まれるもの」



■助成の対象団体

札幌市内に所在し活動する「住民団体やグループ(法人格の有無は問いません)」で設立して1年以上が経過し、現在に至るまで継続的に活動していること

■助成対象事業の活動期間

令和3年6月1日～令和4年3月31日の間に行われる事業

■助成の分野

- ①高齢者支援
- ②障がい児(者)
- ③児童・子育て支援
- ④地域福祉(住民全般)

■助成額及び助成期間

1団体10万円を限度とし、単年度の助成とします

■応募期間

11月2日(月)～12月25日(金)

この記事への
お問い合わせは
札幌市共同募金
委員会へ

●赤い羽根共同募金×初音ミク パネル展 inチカホ

赤い羽根共同募金を市民にPRすることを目的に今年も開催します。クリエイターの皆さんのが「雪ミク」をテーマに描いた初音ミクのポスター展示に併せ、一定額以上を募金していただいた方には、初音ミククリアファイル、ピンバッジ、ボールペンなどを差し上げます。



※今後の新型コロナウイルス関連の状況により、開催を中止する場合がございます。

【日 時】 12月17日(木) 12時00分～20時00分
18日(金) 10時00分～20時00分
19日(土) 10時00分～19時00分
【場 所】 札幌駅前通地下広場 北大通交差点広場(西)
【主 催】 北海道共同募金会、札幌市共同募金委員会
【協 力】 クリプトン・フューチャー
・メディア株式会社、
クリエイターの皆さん

この記事への
お問い合わせは
**札幌市共同募金
委員会へ**

●すこやか倶楽部再開しています！

介護予防センターでは、地域にお住まいの高齢者の皆さんのが介護状態にならないために、すこやか倶楽部などの予防活動を行っています。新型コロナウイルス



この記事への
お問い合わせは
地域包括課へ

感染症の影響により活動を一時自粛していましたが、6月から消毒や参加者間の距離を保つなど感染予防対策を徹底した上で活動再開しました。

当法人では、中央区・北区・東区・豊平区・南区・手稲区の6つの区で介護予防センターを運営しています。外出自粛期間が長くなり筋力の衰えを感じている高齢者、介護予防の体操や講話に興味のある方など、近くの介護予防センターへご相談ください。

●わたしの生き方セミナー いつまでも自分らしく～終活2020～

人生で欠かすことのできない「衣・食・住・財」「医・職・充・才」をテーマに、様々な分野の講師を迎える講座を行います。思い通りに「終活」してみませんか？

※新型コロナウイルス感染予防対策のため、事前申込制(先着順)、定員制(ソーシャルディスタンシングのため)としました。定員は会場により変動しますのでご承知おきください。お申込み開始日時は毎回前月の講座終了後の正午から、電話・FAX・窓口で受け付けます。



この記事への
お問い合わせは
広報戦略室へ

【日 時】 每月第4水曜日 10時00分～11時30分
(質疑応答30分程度)
【場 所】 札幌市社会福祉総合センター4階 大研修室
【費 用】 無料
【定 員】 各日50名
【内 容】

11月25日：「健康寿命は歯から～歯科検診の勧め～」
講師／(一社)札幌歯科医師会 理事 高橋 一行氏
お申込み開始日／10月28日(水) 正午～

12月23日：
「冬の防災! こんなときどうする?～もしもは必ずやってくる～」
講師／北海道防災士会 防災士 金子 哲俊氏
お申込み開始日／11月25日(水) 正午～



福祉の現場から

今月のトピックス

この記事への
お問い合わせは
総務課へ

社会福祉総合センター4階「福祉用具展示ホール」に来てみませんか？

福祉用具展示ホールは、福祉用具や介護用品など約600点を展示している北海道最大の展示場です。展示されている福祉用具を実際に触ったり試したりしながら、常駐しているアドバイザーに使い方や入手方法のアドバイスを受けることができます。

全ての展示品は、市内の福祉用具関連企業のご厚意で無償貸与していただいたもの。ここで直接購入やレンタルすることはできませんが、メーカー販売店を問わず、幅広くその方に必要な情報を届けします。

また、ご家庭で不要になった福祉用具（車いすや介護用ベッドなど）を必要としている方にお譲りするための「福祉用具リサイクル情報提供事業」も実施しています。

家族介護をされている方、介護や福祉を学んでいる方はもちろん、日ごろ介護や福祉とはあまり縁のない方も興味を惹かれるような、工夫の詰まった福祉用具をたくさん展示しています。一度見学に来てみませんか？

〈福祉用具展示ホール〉

【開館時間】 月～金曜 9時00分～17時00分

毎月第2土曜 9時00分～12時00分

【休館日】 土曜（第2を除く）、日曜、祝日

年末年始（12月29日～1月3日）



車いすコーナー▶

アドバイザーに聞く

福祉用具展示ホールの魅力！

この魅力の1つはイベントです。毎月第2土曜日には、福祉用具関連企業の方を招いて、福祉用具や健康・介護に関する講座を行っています。日ごろの生活に役立つ身近な内容が多く、どなたでもご参加いただけます。もちろん、第2土曜日も普段と同じように見学できますので、講座の後は展示ホールにも立ち寄ってくださいね。



新藤 君子 アドバイザー

私たちアドバイザーは、皆さまからのどんな些細な相談でも、困りごとが少しでも解決に向かうよう、できるだけその方の立場になってお手伝いをすることを心がけています。そんなサポート体制がここの大魅力だと思います。ご自身のことでもご家族のことでも構いません。福祉用具で気になることがあれば、ぜひここに来て私たちにご相談ください。



高橋 典子 アドバイザー

実際に福祉用具を手に取って試してみると、それを実生活で使う時のイメージが沸きやすくなります。ここは展示品の種類が多いのが魅力で、毎週木曜日に北海道新聞で連載されている「しげひこのこれは助かる」で紹介された福祉用具も、そのほとんどを展示しています。何か気になる福祉用具があった時には、お気軽にお問合せください。



鈴木 紀子 アドバイザー

SHAKYO掲示板

福祉除雪協力員の募集

自力で除雪が困難な高齢者や障がい者を対象に、道路に面した出入り口部分(間口)と玄関先までの通路部分(敷地内)の雪を除雪してくださる個人・団体・企業を募集しています。協力員には、12月1日～3月25日の活動期間終了後に1世帯21,000円を活動費としてお支払いします。みなさんの優しさをスコップに込めて、活動を通じてご自身の健康づくりにも役立つ福祉除雪へのご協力よろしくお願ひいたします。

【お申込み・お問い合わせ】
地域福祉係・各区社会福祉協議会

親子のための絵本の読みきかせ会

「NPO法人子育て応援かざぐるま」さんによる絵本の読み聞かせと、絵本選びの参考になるお話など。

【日 時】 12月11日(金) 10時30分～11時30分
【会 場】 社会福祉総合センター4階 視聴覚兼会議室
【費 用】 無料
【定 員】 親子9組(先着順)
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため通常より少なく設定しています。
【お申込み開始日】 11月11日(水)

【お申込み・お問い合わせ】
情報センター資料室
(電話 614-2001 FAX.615-2666)



まもりんツイッター更新中

マスコットキャラクターのまもりんが社協に関する情報を日々発信しています。
アカウント:mamorin93

【お問い合わせ】 広報戦略室



〈情報センター資料室発！ 福祉関係者におすすめの一冊〉

「社会的処方」

西智弘・編著 学芸出版社 定価／本体 2,000円(税別)

社会的に孤立している人たちに、地域で人とつながる機会を提供する「社会的処方」のしくみと、医療者・患者・地域を繋ぐ「リンクワーカー」の役割について考えていく一冊。うつ病や認知症の患者が医療機関を訪れた際、サークルやカフェを紹介することで症状が改善したケースなど、複数の事例について解説し様々な可能性を伝えます。

情報センター資料室で貸出している本やDVDの蔵書検索は、こちらからご覧になれます。
本の貸出を希望される方は情報センター資料室にお越しください。
URL : <http://www.lib-finder.net/sapporo-shakyo/servlet/Index>

ほっ・とプラザ協力会員の募集

日常生活に支障がある、高齢者や障がい者、病弱な方、産前産後各8週以内の方への家事の手助けや外出時の付き添い、除雪などを行う「有償のボランティア事業」を行っています。会員登録制で、以下の日程で実施する登録説明会(午前は登録説明、午後は活動前研修)を受講することで、経験のない方でも有償ボランティア活動に参加することができます。

【日 時】 12月16日(水)、令和3年1月14日(木)、2月16日(火)
いずれも 10時00分～14時30分
【場 所】 社会福祉総合センター3階 第2会議室
【対 象】 有償ボランティアに関心のある方
【費 用】 入会金 1,200円

【お申込み・お問い合わせ】
ほっ・とプラザ



さっぽろ子育てサポートセンター 提供会員募集

育児の援助を受けたい人と行いたい人が会員になり、育児を手助けする「有償のボランティア事業」を行っています。子どもの見守りや保育園の送迎など、子育て中の方が、ちょっとした手助けが欲しい時のサポートです。登録後、11時間の講習があるので、安心して活動に入ることができます。

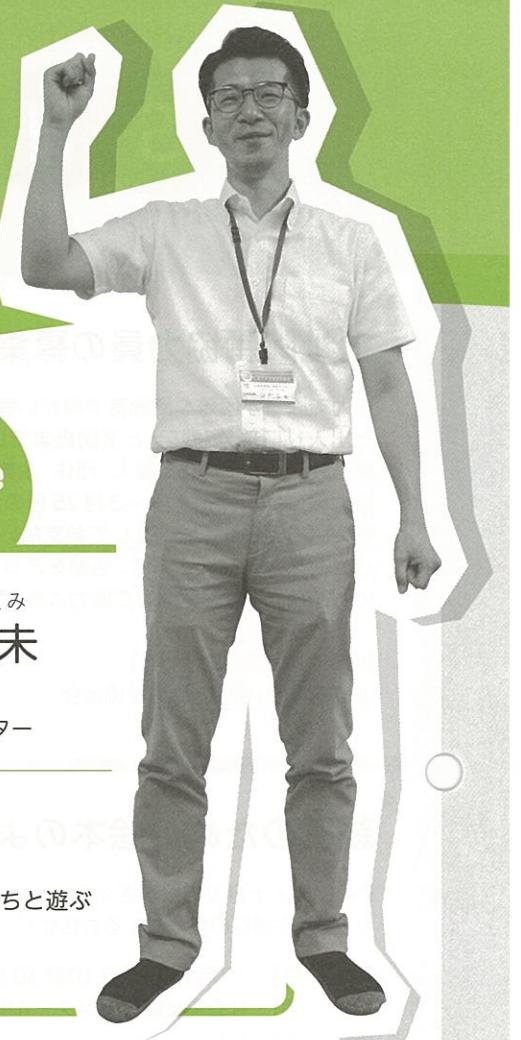
◇会員登録説明会

【日 時】 令和3年1月21日(木) 10時00分～11時30分
【場 所】 社会福祉総合センター4階 視聴覚兼会議室
【対 象】 札幌市在住、20歳以上の方
【お申込み開始日】 令和3年1月12日(火)

【お申込み・お問い合わせ】
さっぽろ子育てサポートセンター



誰かを支える、 誰かに支えられる。 充実した働き方を実現



Profile

プロフィール

やすむら たくみ

保村 卓未施設福祉部
南老人福祉センター

入職日：

平成 26 年 3 月

休みの日は：

3人の子どもたちと遊ぶ

座右の銘：

縁の下の力持ち

社協で働き始めたきっかけ

学生時代、参加していた吹奏楽部で高齢者施設に慰問に行った際、初めて福祉の現場を見てこの道に進みたいと思い、卒業後は専門学校へ。介護福祉士の資格を得て介護老人保健施設に就職しました。

10年間施設職員として働くなかで地域福祉に関わりたいという思いが強くなり、さらに別の資格も取得しました。その施設では人手不足で異動が叶わず残念ながら退職に至りましたが、その後縁あって社協に入職し、現在は南老人福祉センターに配属されています。

仕事内容と働いてみて感じたこと

南老人福祉センターでは、デイサービスの相談員として、ご利用者の送迎、入浴、食事、レクリエーションなどデイサービス事業全般に携わっています。この仕事に就いて感じたのは、思っていた以上に地域との関わりが多いこと。南区の一大イベント「雪あかりの祭典」には、当センターも保養センター駒岡も参加しています。規模が大きく準備も大変ですが、大人も子どもも地域住民が一つになって喜んでくださるので、楽しみな行事です。

もう一つ感じたのが、「ありがとう」とお礼を言われる職場だということです。前職では認知症の進んだ方が多くコミュニケーションは困難でしたが、ここではご利用者からはもちろん、送迎時にはご家族、地域住民の方からも本当にいつも「ありがとう」と声をかけていただいています。

そして職場の雰囲気は家庭的でフレンドリー。私は夫婦共働きで子どもが3人いるのですが、子どもの発熱などでも休ませてもらえる環境です。頼りになる上司や同

僚に恵まれ、自然とお互いに「ありがとうございます」と感謝し合う関係になれることが素敵だと感じています。

これから の目標

今後は新型コロナウイルス感染予防対策を欠かすことはできません。デイサービスも継続して利用していただけるよう、新しい取組みが必要だと感じています。利用を控えている方も見受けられますが、認知機能の低下が心配なところです。これからも皆様に安心して継続していただけるよう努力してまいります。

私は吹奏楽部ではパーカッションを担当していました。今もドラムを続けています。バンドでも、仕事でも「縁の下の力持ち」として、地域のハーモニーを支えるリズム隊となって、これからも高齢者に寄り添っていきたいと思っています。

これから就職を考えている方へのメッセージ

ワークライフバランスが実現でき、頑張れば頑張るほど努力が反映されるやりがいのある職場です。毎日が充実しています。ぜひ、一緒に働きましょう。

デイサービスご利用者と▶



札幌市社協応援企業のみなさん

～賛助会員企業として札幌市社協の活動を応援しています～

トーアレガートパレス

サービス付き高齢者向け住宅

- 平成26年3月オープン、29年10月増築(12階建・全116戸)
- 24時間職員常駐の安心・安全・快適な住まい
- 地下鉄南北線「北34条駅」5番出口から徒歩1分(交通至便)
- 月額利用料金 介護居室(1R:Aタイプ)188,500円
(食費込み) 一般居室(1Rタイプ)138,500円～
◆ (1LDKタイプ)237,000円～

入居相談・昼食付見学会
随時開催中

*昼食ご希望の場合は事前にお申し込み願います。

場所 トーアレガートパレス
(北区北31条西4丁目3番18号)
※南北線「北34条駅」5番出口後方1分
申込先 ☎0120-163-063



資料請求・お問い合わせ先：(株)トーアいこいの杜 入居相談室(札幌市北区北31条西4丁目3番18号) ☎0120-163-063

スマホを使いこなしたいあなたへ 随時開催中！



ドコモスマート教室

参加
無料

お気軽にご参加ください！詳しくはドコモショップまで

新・直葬

札幌市福祉サービス対応

令和2年11月受付開始予定

【直葬】とは簡素化された葬祭式事であり、一般的には通夜・葬儀を執り行わないとされておりますが、当社【新・直葬】は簡素化によりご葬家・ご友人のご負担を最大限に抑えつつ、ご希望により宗教儀礼もしっかり行える小規模葬儀です。故人様を親しい方々と共に暖かくお送りできる、「送り手」に寄り添ったサービスをご提供致します。

●札幌市葬祭扶助費内での執り行い可能



HUMIND
We like to like people, therefore people like us.
株式会社 ヒューマインド

◆お問合せ・資料ご請求 ☎062-0054 札幌市豊平区月寒東4条7丁目3-22 ブリモ月寒102号

E-mail new.sougi@gmail.com フリーダイヤル 0120-295-818

冬道の足元を

安心・安全 サポートします



紳士靴

婦人靴



冬靴滑り止め加工は
当店にお任せください



SAPPORO
シュリーの店

本部：札幌市中央区北8条西23丁目2-22 ☎011-611-4771

・パセオ店・琴似店・西友手稻店
・イオン新さっぽろ店・本部店
・大通地下店・東光ストア円山店

クマリフトは総合エレベーターメーカーです



小荷物専用昇降機
ダムウェーター



いす式階段昇降機
自由生活



荷物用・人荷用エレベーター
マルチペア

荷物用・人荷用エレベーター、階段昇降機、中でもダムウェーター（小荷物専用昇降機）の分野では、国内シェアNo.1を保っております。自社で開発、製造、販売、据付、アフターフォローまで一貫して行う体制を整えております。

クマリフト

クマリフト株式会社 札幌営業所
〒003-0871 北海道札幌市白石区米里一条 3-1-1
TEL:011-871-7441 FAX:011-871-7446





ご寄付ありがとうございました

2020年

- 8月13日 東区ボランティア友の会様
- 9月1日 匿名の方
- 9月4日 聖心女子学院中学校・高等学校
須藤 みな様、奥谷 美壽々様、小野 愛海様、俞 清美様
- 9月9日 独立行政法人国立病院機構北海道医療センター付属札幌看護学校様
- 9月14日 藤田 治様
- 9月15日 匿名の方
- 10月1日 山本 聰様



東区ボランティア友の会様



聖心女子学院中学校・高等学校様



北海道医療センター
付属札幌看護学校様

内部広報 「今日のイイネ」より

●「今日のイイネ」とは… 職員が「これは良い!」と感じた、6つのアクションを実践する活動や行動を取り上げて紹介・共有するしくみです。

9月8日(火)、南区民センター大ホールにて開催された、真駒内地区社会福祉協議会主催「熟年ふれあい交流会」!

写真は「コロナ禍での介護予防と認知症支援」をテーマに、真駒内地区社協会長、副会長、地区連合会会長、副会長が出演した寸劇の模様。台本は南区第3地域包括支援センターの制作です。俳優陣が異才を発揮しアドリブが冴えるなか、会場からは笑い声が起こっていました。

<投稿者>
南区第3地域
包括支援センター



真駒内銀行

共感する

厚別区社協では、8/11～9/10の1ヶ月間実習生を受け入れました。

お盆期間ということとコロナの影響もあり、地域での活動を体験する機会はあまり多くはありませんでしたが、区社協がどんな使命を持って活動をしているかについて、伝えることができたのではないかと思っています。もし将来、福祉の分野でこの顔を見かけることがあったらこっそり応援してあげてください。

<投稿者>
厚別区
社会福祉協議会



育成する

保養センター駒岡のロビーにはミニ朝市コーナーがあり、近隣の農家さんや果樹園さんなどから届いた採れたての新鮮な野菜や果物を販売しています。

今は小ぶりの細長いスイカ「マーダーボール(1個400円～800円)」が薄皮で甘くとても評判が良く、昨日は75個入荷し1日で60個以上売れました！

<投稿者>
保養センター駒岡



つなげる

訪問介護業界のヘルパー不足は深刻さを増しており、閉鎖、倒産する事業所も年々増加しています。そのようななか、当会訪問介護事業では今年度からスマートフォンとクラウド型記録システムによるICT(情報通信技術)の活用を本格化させています。業界内でも先駆的な取組みで、9/10号の介護新聞にも大きく取り上げられました。

<投稿者>
介護事業部



チャレンジ
する

お問い合わせ先一覧

電子書籍ポータルサイト「hokkaido ebooks」でもご覧になります。

<https://www.hokkaido-ebooks.jp/>

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会 ☎060-0042 札幌市中央区大通西19丁目1-1 札幌市社会福祉総合センター3階
<代表> 電話 614-3345 FAX. 614-1109

総務部

- 総務課・広報戦略室・展示ホール 614-3345
- 職員課 623-0010
- 経営財務課 614-3343
- 情報センター資料室 614-2001
- 社会福祉総合センター 614-2948
- 地域福祉部
- 地域福祉係 614-3344
- 生活福祉係 614-0169
- 札幌市共同募金委員会 614-3532
- ボランティア活動センター 623-4000
- ほつ・とプラザ 623-4010
- さっぽろ子育てサポートセンター 623-2415
- 高齢者・障がい者生活あんしん支援センター
(権利擁護係・相談係) 632-7355

介護事業部

- 介護事業課 623-0001
- 施設福祉部
- 施設福祉係 614-1002
- 養護老人ホーム長生園 614-1171
- 札幌市保養センター駒岡 583-8553
- 地域包括部
- 地域包括課 623-4021
- 調査課 623-4022

中央区社会福祉協議会 281-6113

北区社会福祉協議会 757-2482

東区社会福祉協議会 741-6440

白石区社会福祉協議会 861-3700

厚別区社会福祉協議会 895-2483

豊平区社会福祉協議会 815-2940

清田区社会福祉協議会 889-2491

南区社会福祉協議会 582-2415

西区社会福祉協議会 641-6996

手稲区社会福祉協議会 681-2644



ホームページでもご覧になります。
<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>